

開館
60
周年記念
特別展

川合玉堂

—なつかしい日本の情景—

2026年5月16日(土)—7月26日(日)

主催：山種美術館、日本経済新聞社

Special Exhibition Commemorating the 60th
Anniversary of the Yamatane Museum of Art:

Kawai Gyokudō

—Nostalgic Scenes of Japan



川合玉堂《早乙女》1945(昭和20)年
山種美術館〔画像請求 No. ⑩〕

山種美術館は1966(昭和41)年、東京・日本橋兜町に日本初の日本画専門美術館として開館し、本年60周年を迎えます。それを記念する特別展第1弾として、日本画家・川合玉堂(1873-1957)の画業を振り返る展覧会を開催します。

当館創立者の山崎種二(1893-1983)は、多くの画家と直接交流しながら作品を蒐集しました。玉堂の作品だけでなくその人柄にも惹かれていた種二は、しばしば玉堂邸を訪れるほどの間柄でした。その縁から当館の所蔵となった玉堂作品は71点を数え、コレクションの中で重要な位置を占めています。



川合玉堂《鵜飼》
1895(明治28)年 山種美術館
〔画像請求 No. ①〕

玉堂は、円山・四条派の基礎の上に狩野派の様式を取り入れ、伝統的な山水画から近代的な風景画へと新たな境地を拓きました。また、東京画壇における中心的な役割を果たし、1940(昭和15)年には文化勲章を受章しています。

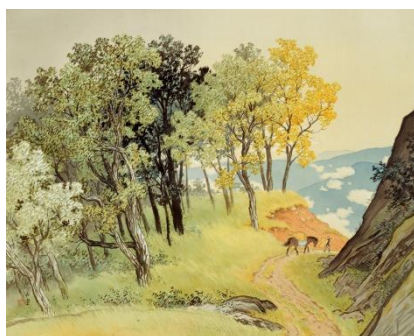
日本の山河をこよなく愛した玉堂は、四季の自然や田園風景とそこに暮らす人々を情感豊かに描きました。玉堂による古き良き日本の原風景ともいえるべき世界は、見る者の郷愁を誘い、日本の自然の素晴らしさを改めて気づかせてくれます。

本展では、初期の代表作である《鵜飼》など明治期の作品から、琳派研究を通じて誕生した大正期の《紅白梅》(玉堂美術館)、古典的な筆法と写実的な風景表現を融合させた昭和初期の《石楠花》、自然とともに生きる人々の姿を穏やかに描き出した玉堂芸術の真骨頂ともいえる《春風春水》や《早乙女》、戦後の第1回日展に出品された《朝晴》まで、名作の数々とともに、玉堂の画家としての足跡をたどります。

※所蔵先表記のない作品はすべて山種美術館蔵



川合玉堂《石楠花》1930(昭和5)年
山種美術館〔画像請求 No. ⑥〕



川合玉堂《山雨一過》1943(昭和18)年
山種美術館〔画像請求 No. ⑧〕



川合玉堂《溪雨紅樹》1946(昭和21)年
山種美術館〔画像請求 No. ⑫〕

本展のみどころ

みどころ① 初期から晩年まで、川合玉堂の名作が一堂に！

初期の代表作《鵜飼》、琳派研究を経て誕生した《紅白梅》(玉堂美術館)をはじめ、玉堂の画業初期から晩年まで、名作が一堂に会します。



左：川合玉堂《夏雨五位鷺図》1899(明治 32)年 玉堂美術館 [画像請求 No. ②]
右：川合玉堂《紅白梅》1919(大正 8)年頃 玉堂美術館 [画像請求 No. ⑤]

みどころ② なつかしい日本の情景に出会えます！

玉堂が他界した際、日本画家の鐫木清方は「日本の自然が、日本の山河がなくなってしまったように思う」と嘆きました。玉堂作品は、なつかしい日本の情景を思い起こさせてくれます。



川合玉堂《春風春水》1940(昭和 15)年
山種美術館 [画像請求 No. ⑦]

みどころ③ 玉堂の温かな人柄が感じられます！

交流のあった横山大観、川端龍子との合作、親しい人々への思いを込めた作品や、身近な動物を描いた作品など、玉堂の温かく親しみやすい人柄が感じられる作品をお楽しみください！



川端龍子「梅(紫昏図)」 横山大観「松(白砂青松)」 川合玉堂「竹(東風)」
《松竹梅》(合作) 1955(昭和 30)年 山種美術館



川合玉堂《熊》1946(昭和 21)年
玉堂美術館 [画像請求 No. ⑬]



川合玉堂《氷上(スケート)》
1953(昭和 28)年
山種美術館 [画像請求 No. ⑭]

■展覧会名：【開館60周年記念特別展1】 川合玉堂 —なつかしい日本の情景—

■会 期：2026年5月16日(土)～7月26日(日)

■開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休 館 日：月曜日[7/20(月・祝)は開館、7/21(火)は休館]

■入 館 料：一般1400円(1200円)、大学生・高校生1100円(1000円)、中学生以下無料(付添者の同伴が必要です)

※()内は前売料金 障がい者手帳、被爆者健康手帳をご提示の方、およびその介助者(1名)：一般 1200円(1000円)、大学生・高校生 1000円(900円)
きもの特典 きもの・ゆかたでご来館のお客様は、一般 200円引き、大学生・高校生 100円引き。※複数の割引・特典の併用はできません。

■会 場：山種美術館(〒150-0012東京都渋谷区広尾3-12-36)

■問い合わせ：050-5541-8600(ハローダイヤル 電話受付時間：9:00-20:00)

■公 式 HP：<https://www.yamatane-museum.jp/>

■公 式 SNS：  

※ 出品作品および展示期間は都合により変更される場合があります。※ 本展周知目的でない画像の利用や転載はお断りします。
※ 本展周知で作品画像等の使用を希望される場合は、別途広報素材一覧をご参照いただくか、下記までお問い合わせください。

報道関係の方からの
本件に関する
お問合せ先

「川合玉堂展」広報事務局(〒150-0012東京都渋谷区広尾3-12-36) / 担当：馬場、永井、西坂

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 4-7-7 平野町イシカワビル

Mobile：090-6065-0063(馬場) 090-5667-3041(永井)

Tel：050-1807-2919 Fax：050-1722-9032 E-mail：yamatan-pr@tm-office.co.jp